

# 減災 NEWS

近畿大学奈良病院DMAT災害対策委員会

文責：渡部美佑紀、加藤宏樹

vol. 09 2023. 9. 29

みなさんこんにちは。当院看護師2人がMCLSを受講しました。MCLSとは「Mass Casualty Life Support」(多数傷病者への医療対応標準化トレーニングコース)のことで、消防・警察職員と共に災害医療について理解を深め、医療従事者も災害医療を学べる研修となっています。今回の世話人は生駒消防の井上救命救急士です。

災害・多数傷病者に関する知識・現場対応の原則や、DMATとの連携など、実際にあった災害や事故を例に消防職員の方より、講義を受けています。

西大寺で発生した事件で最初の救急要請を受けた消防士の方から貴重なお話を聞くことができました。



当院の整形外科 山崎医師も参加し、医師の視点に立った災害対応をディスカッションしています!!

事故発生に対し、迅速に災害対応へ移行する机上訓練を行いました。トリアージの色分けに応じた救護所の場所や救急隊・DMATの配置についてディスカッションを行っています。

MCLSインストラクターを目指している当院の救命看護師もいます!



実際にトリアージタグを記載、追記する訓練を行いました。

膝の上で書いたトリアージタグは何を書いているか読みづらい...など様々な体験が出来ました!

今回のMCLS研修で多数傷病者発生時の災害時対応について知識を得ることができました。医療従事者であれば、MCLS研修の受講資格があります!! 興味のある方は、ぜひ救命救急センターの加藤までご一報ください!! (PHS:5113)

ご意見やご感想、ご質問等ございましたら、【患者さまの声】にお願いします。  
(患者さまの声は、2階正面玄関前カウンター、再診受付機脇、各デイルームに設置しています。)